大阪芸術大学
OSAKA UNIVERSITY OF ARTS

Press Release

2026 年 11 月 18 日

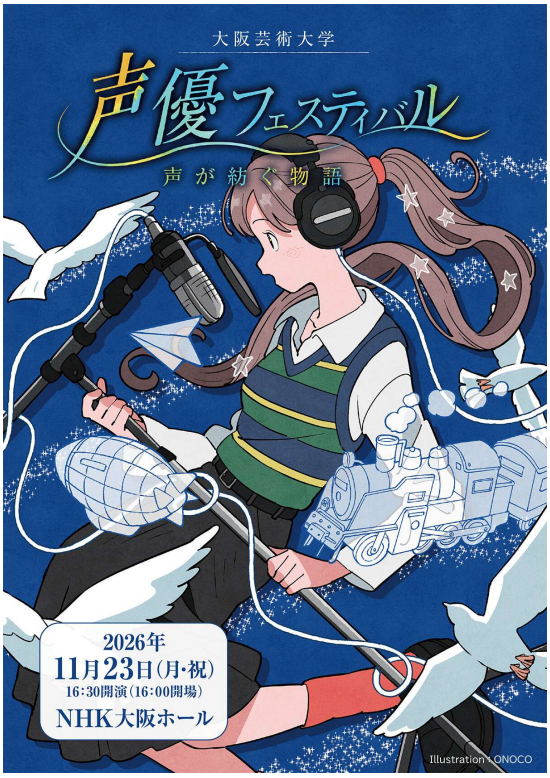
報道機関各位

学校法人 塚本学院
大阪芸術大学

大阪芸術大学、「声優フェスティバル 2026 ～声が紡ぐ物語～」を 11 月 23 日（月・祝）に NHK 大阪ホールで開催
～スペシャルゲストに人気声優・桑島法子氏を迎え、宮澤賢治生誕 130 周年記念朗読劇も披露～

大阪芸術大学（学校法人塚本学院／所在地：大阪府南河内郡／学長：塚本 邦彦）は、2026 年 11 月 23 日（月・祝）に NHK 大阪ホールにて、「声優フェスティバル 2026 ～声が紡ぐ物語～」を開催いたします。

昨今、アニメ作品等の世界的なヒットを背景に、声優の力は大きくクローズアップされ、声優が表舞台で活躍する時代へと変化しています。本学では、次世代の「声の世界」を担う学生たちの学びを披露する場として本イベントを開催しております。



本学公式 Web サイト：https://www.osaka-geidai.ac.jp/whatsnew/seiyufestival2026

本公演は 2 部構成で行われ、第 1 部では朗読劇や生アテレコ実習など、放送学科声優コース学生たちによるパフォーマンスをお届けします。第 2 部では、宮澤賢治生誕 130 周年を記念し、スペシャルゲストとして人気声優の桑島法子氏をお迎えし、本学教授陣とともに「宮澤賢治の世界」へと皆様を誘います。

■第 1 部：学生たちが取り組む、声の表現

第 1 部では、学生による朗読劇のほか、生アテレコ実習、外郎売りパフォーマンスを実施します。作品ごとの役づくりや言葉の表現、映像に声を合わせる技術など、学生たちが日頃の授業で培ってきた力を舞台で披露します。

【プログラム】

・朗読劇「蜘蛛となめくじと狸」

作／宮澤賢治　脚本・演技指導・演出／平野正人

・朗読劇「SPEAK OF THE DEVIL」

作／四大海　脚本／村上真理子　演技指導・演出／中友子

・古典落語より 朗読劇「唐茄子屋政談」

脚本・演技指導・演出／津賀有子

・生アテレコ実習

指導／田中亮一

・外郎売りパフォーマンス

指導／伊倉一恵

【出演】：大阪芸術大学放送学科学生、大阪芸術大学短期大学部メディア・芸術学科学生

■第 2 部：宮澤賢治生誕 130 周年イーハトーブ祭「プロの声優が語る 宮澤賢治の世界」

第 2 部では、声優・桑島法子氏をスペシャルゲストに迎え、本学教員と学生選抜が宮澤賢治の作品を朗読します。声による表現を通して、作品に込められた情景や登場人物の思いを会場へ届けます。

【出演】

・真地勇志（大阪芸術大学放送学科 教授／青二プロダクション所属）

・平野正人（大阪芸術大学放送学科 教授／青二プロダクション所属）

・渡辺菜生子（大阪芸術大学短期大学部メディア・芸術学科 教授／大阪芸術大学放送学科 教授 兼担／青二プロダクション所属）

・桑島法子（スペシャルゲスト／青二プロダクション所属）

■ 昨年の公演の様子







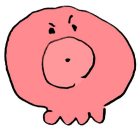
■ 本学卒業生・ONOCO 氏がイベントイラストを制作

本イベントのイラストは、本学キャラクター造形学科卒業生のイラストレーター・ONOCO 氏が担当しました。

・イラストについて

「声が紡ぐ物語」というテーマから、声を通じてさまざまな物語や世界が広がっていく様子をイメージしています。声優を目指す女子学生を中心に、鳥や SL 列車、飛行船などを描き、声に乗せた物語が自由に広がる、少し幻想的な世界観を表現しています。

・プロフィール



イラストレーター。大阪在住。大阪芸術大学キャラクター造形学科卒業。ポップで人物を中心としたイラストを軸に、書籍、広告、パッケージなどで活動。個人制作では、日常の中にある言葉にならない感覚や時間の断片をテーマに、そのままの空気を描いている。

（ONOCO 氏アイコン ）

■「大阪芸術大学 声優フェスティバル 2026 ～声が紡ぐ物語～」開催概要

イベント名：大阪芸術大学 声優フェスティバル 2026 ～声が紡ぐ物語～

開催日時：2026 年 11 月 23 日（月・祝） 16:30 開演（16:00 開場）

会場：NHK 大阪ホール

料金：入場無料〈要整理券〉当日座席指定

※整理券のお申込みは、下記マネジメントの大阪アートエージェンシーへご連絡ください。

マネジメント：大阪アートエージェンシー

TEL. 06-6372-4583（平日 9:00～17:00）

MAIL. info@o-art-agency.com

主催：学校法人 塚本学院